

千葉県指定

伝統的工芸品 一覽

Traditional Crafts of Chiba Prefecture, Japan

房総に息づく手づくりの技



はじめに

千葉県は、三方を海に囲まれた房総半島に位置し、気候温暖で自然豊かな土地であるとともに、400年もの間、我が国の政治や文化の中心となっている江戸、現在の東京都に近接していることなどから、人や物、文化などの様々な交流が盛んに行われてきたところです。

このような千葉県の風土と歴史の中で生まれ、育まれ、伝統的な技術・技法が受け継がれてきた伝統的工芸品には、私たちに潤いと安らぎを与えてくれるものが数多くあります。

県では、伝統的工芸品産業のより一層の発展を図るため、昭和59年度から、優れた工芸品を県指定伝統的工芸品として指定しています。

ふるさと千葉に息づくこれらの伝統的工芸品について、県民の皆様にご認識いただき、郷土が誇りうる工芸品となるようご支援・ご協力をお願いします。

千葉県指定伝統的工芸品の制度について

県は、県内の伝統的工芸品を地場産業として育成するため、昭和59年度に県指定制度を発足させて、県内に息づく伝統的工芸品産業の振興に取り組んでいます。

下記の指定基準を満たした工芸品について、「千葉県伝統工芸品産業振興協議会」の意見を聴いて、知事が千葉県指定伝統的工芸品に指定しています。

- 1 製造過程の主要部分が手工的であること。
- 2 伝統的な技術又は技法により製造されるものであること。
- 3 主たる原材料が、伝統的に使用されてきたものであること。
- 4 一定の期間、おおむね十年以上、県内で製造されているものであること。

なお、「工芸品」とは、「熟練した技を必要とする工作物であって、芸術的要素を備えるもの」であり、主として日常生活の用に供されるものと解釈されています。



千葉県指定伝統的工芸品の表示ラベル

このマークがついている製品は、千葉県知事が指定した伝統的工芸品です。

県指定を受けると、指定の証として、表示ラベルを貼付することができます。

千葉県指定伝統的工芸品製作者一覧

(指定番号順)

指定番号	指定年度	製作者名	指定品名	市町村	連絡先	掲載頁
6	昭和59	角田 光弘	萬祝半天	鴨川市	04(7092)0794	2
33	昭和59	福山 次郎	小糸の煙火	君津市	0439(55)7033	8
34	昭和59	田中 重己	刷毛	習志野市	047(472)3431	10
35	昭和59	越川 勝之	下総袖垣	多古町	0479(75)1335	9
47	昭和60	中基 寛	行徳神輿	市川市	047(357)2061	8
49	昭和60	矢部 宏	本納絵馬	茂原市	0475(34)3108	8
50	昭和60	矢吹 覚	べっ甲細工	松戸市	047(364)9606	11
54	昭和60	堀江 深一	籐製品	銚子市	0479(23)0806	9
57	昭和61	中澤 英高	友禅染	松戸市	047(367)9273	2
59	昭和61	芳澤 幸二	印旛竹細工	栄 町	0476(95)2531	5
63	昭和61	長谷川 照昭	上総獅子頭	山武市	0475(58)1428	8
65	昭和61	小澤 弘	へら浮子	旭 市	0479(63)9077	11
68	昭和61	加瀬 文夫	籐製品	銚子市	0479(22)5477	10
88	昭和63	千葉 惣次	芝原人形	長南町	0475(46)0850	7
91	平成元	鈴木 保雄	下総染小紋	船橋市	047(422)6284	2
93	平成2	小澤 克己	萬祝式大漁旗	銚子市	0479(22)2783	2
97	平成3	石塚 洋一郎	房総打刃物	成田市	0476(26)8061	5
101	平成3	穂積 実	江戸つまみかんざし	市川市	047(337)4506	8
103	平成4	北島 和男	下総鉄	松戸市	047(362)7858	5
104	平成4	岡村 洋一	節句人形	千葉市	043(232)2290	6
105	平成5	太田 衛	木地玩具	南房総市	0470(20)4082	4
106	平成5	仙田 秀一	ビーズ細工	柏 市	04(7143)4181	10
107	平成5	椎名 正夫	江戸神輿	我孫子市	04(7182)0333	7
109	平成5	倉持 進	上総木彫	九十九里町	0475(76)8774	4
110	平成5	江澤 利春	日本刀	南房総市	0470(36)3838	6
111	平成6	篠原 清治	手描友禅	松戸市	047(364)9769	2
113	平成6	松本 通男	佐原太鼓	香取市	0478(52)2787	7
115	平成7	古島 一良	籐家具	千葉市	043(241)3031	9
121	平成8	荒川 啓	象牙彫	松戸市	047(362)7124	9
124	平成8	久田 美智子	下総組紐	佐倉市	043(462)0475	3
130	平成9	宇梶 國雄	下総鉄	松戸市	047(341)4057	5
132	平成9	常世田 眞吉郎	銚子ちぢみ	銚子市	0479(22)2103	2
133	平成9	鈴木 幸祐	鴨川萬祝染	鴨川市	04(7092)1531	2
134	平成9	粕谷 雄治	房州鋸	鴨川市	04(7096)0349	6
135	平成9	太田 美津江	房州うちわ	南房総市	0470(33)2792	11
141	平成11	相澤 秀昭	衣裳着人形	印西市	0476(42)5511	6
142	平成11	東 新治	佐原太鼓	香取市	0478(52)3991	7
147	平成13	森谷 糸	とんぼ玉	千葉市	043(237)7799	10
148	平成13	福尾 毅	南総尺八	市原市	0436(22)5141	7
149	平成14	小澤 登	上総角風	市原市	0436(22)4903	7
150	平成14	稲坂 徳太郎	佐倉鍛造刃物	酒々井町	043(496)1601	5
151	平成15	野崎 吉之	下総鉄	松戸市	047(362)3457	5
154	平成16	村杉 達雄	長生楊枝	睦沢町	0475(44)0304	3

指定番号	指定年度	製作者名	指定品名	市町村	連絡先	掲載頁
156	平成16	金谷 司仁	角風・袖風	市原市	0436(61)0131	6
158	平成17	松田 周二	日本刀(美術刀剣)	千葉市	043(228)3044	6
159	平成18	八間川 義人	関東牛刀	柏 市	04(7193)0271	5
160	平成18	内山 春雄	楽堂象嵌(木象嵌)	我孫子市	04(7187)6605	4
161	平成19	都築 茂幸	木撥	流山市	04(7158)2352	7
162	平成19	藪崎 保治	木彫刻	市川市	047(357)5697	4
163	平成19	森 隆夫	雨城楊枝	君津市	090(5407)6999	3
164	平成19	中山 幸雄	畑沢楊枝	木更津市	0438(37)4855	3
165	平成19	福山 一郎	打上げ花火	君津市	0439(55)7033	8
166	平成20	池上 豊	乗馬鞍	富里市	0476(93)3127	9
167	平成20	石塚 祥二郎	成田打刃物	成田市	0476(26)8061	5
169	平成22	金谷 政司	角風・袖風	市原市	0436(61)0131	7
170	平成22	小峯 穰二	桶	野田市	04(7196)0132	4
171	平成22	駒野 幸子	とんぼ玉	千葉市	080(3534)9240	10
172	平成22	田島 義弘	屏風	市川市	047(357)6094	11
173	平成23	田中 宏平	刷毛	習志野市	047(472)3431	10
174	平成23	松澤 武人	節句人形	鎌ヶ谷市	047(443)4618	6
175	平成24	清水 吉郎	ちば楊枝	千葉市	043(261)3844	3
176	平成24	高橋 章雄	梅ヶ瀬楊枝	市原市	0436(62)1644	3
177	平成24	石井 登貴子	佐原ラフィア	香取市	0478(54)5641	9
178	平成25	浮原 忍	ちば黒文字・屏風櫛	千葉市	043(228)2120	3
179	平成25	中村 航太	江戸組紐	松戸市	047(362)2667	3
180	平成25	山田 吉徳	節句人形(雛人形)	流山市	04(7158)4125	6
181	平成27	伊藤 知子	手描友禅	市川市	090(7013)8780	2
182	平成29	最首 善雄	建具組子	いすみ市	0470(62)1582	4
183	平成29	中基 洋	行徳神輿	市川市	047(357)2061	8
184	平成29	高城 勇	打上げ花火	柏 市	04(7191)3376	8
185	平成29	穂積 裕	江戸つまみかんざし	市川市	047(337)4506	8
186	平成29	藤井 彩野	江戸つまみかんざし	松戸市	090(9142)1227	9
187	平成30	仙田 和雅	ビーズ細工	柏 市	04(7143)4181	10
188	平成30	加瀬 稔	籐製品	銚子市	0479(22)5477	10
189	令和元	宮澤 雅樹	萬祝式大漁旗	銚子市	0479(22)1135	2
190	令和元	穂積 裕子	江戸つまみかんざし	市川市	090(8852)3946	9
191	令和元	岩村 亮	市松人形	市川市	080(4115)7674	6
192	令和元	本吉 好文	上総唐篋	君津市	0439(29)2225	4
193	令和2	森谷 深冬	とんぼ玉	千葉市	043(237)7799	10
194	令和2	鈴木 広昭	大森尺八	勝浦市	0470(76)2659	7
195	令和2	井口 峰幸	大多喜焼	大多喜町	0470(84)0664	9
196	令和3	山本 富彦	南総竹細工	市原市	090(3210)4574	5
197	令和4	三浦 勝巳	日本産種繭・将棋盤	山武市	0475(89)0008	4
198	令和4	大谷 智明	指物家具	長南町	0475(47)3530	4
199	令和4	福田 隆太	江戸組紐	市川市	03(3664)2031	3

織物 Woven Patterns 指定番号 132 (平成9年度指定)

ちようし 銚子ちぢみ CHŌSHI-CHIJI MI
とよだ 眞吉郎 (銚子市)



銚子ちぢみは、江戸時代に漁師の婦女子が出漁の安泰と豊漁を祈って、製造したのが始まりです。
明治時代末期に中断し、戦後、常世田さんの祖父によって再興され、昭和29年に県の無形文化財に指定されました。父の安弘さんが昭和59年度に伝統的工芸品の県指定を受け、三代にわたって伝統を守り続けています。

連絡先：0479 (22) 2103 製作体験あり

染色品 Dyed Patterns 指定番号 133 (平成9年度指定)

かもがわ まいまいぞめ 鴨川萬祝染 KAMOGAWA-MAIWAI-ZOME
すずき 幸祐 (鴨川市)



萬祝は、もともと豊漁に際して船主が褒賞として漁師に贈る晴れ着であり、豊漁祈願などの際に帯を締めずに着物の上から羽織るもので、縁起のいい図柄が極彩色で染め抜かれています。
鈴木さんは、「萬祝長着」で県の指定を受けた父の栄二さんの技術を受け継ぎながら、暖簾など染色技術を現代風に生かしています。

連絡先：04 (7092) 1531 製作体験あり

染色品 Dyed Patterns 指定番号 6 (昭和59年度指定)

まいまいはんてん 萬祝半天 MAIWAI-HANTEN
つのだ みつひろ (鴨川市)



萬祝半天は、1923年の頃まで主に外房地域で盛んに作られていました。しかし、今では染屋も少なくなりました。柄は「三番雙」「恵比寿大黒」等約30種類ほどあります。全て手指し加工で、最後に顔や手足を筆入れして仕上げます。
角田さんは、江戸時代から続く染色技法を継承し、25歳から萬祝半天を製作しています。

連絡先：04 (7092) 0794

染色品 Dyed Patterns 指定番号 189 (令和元年度指定)

まいまいしきたいりょうばた 萬祝式大漁旗 MAIWAI-SHIKI-TAIRYŌBATA
みやざわ まさき (銚子市)



萬祝式大漁旗は、江戸時代に漁師の間で広まった豊漁を祝う晴着「萬祝着」の図柄を船旗に描いたものです。宮澤さんは、昭和60年県指定を受けた父の紀年さんの下で修業し、萬祝の製法を受け継ぎ、世界で一枚の祝旗を手作りで製作。現代風にアレンジした作品は、銚子土産として好評です。

連絡先：0479 (22) 1135

染色品 Dyed Patterns 指定番号 93 (平成2年度指定)

まいまいしきたいりょうばた 萬祝式大漁旗 MAIWAI-SHIKI-TAIRYŌBATA
おざつ かつみ (銚子市)



萬祝式大漁旗は、江戸時代から続く豊漁を祝う晴着「萬祝着」の染色技術を継承し、綿布にもち米の糊で文字や絵を描き染色したもので、漁船の進水式、結婚などの祝用の旗として製作されています。
小澤さんは、15歳でこの道に進み、父の忠一さんの下で、腕を磨いてきました。

連絡先：0479 (22) 2783

染色品 Dyed Patterns 指定番号 91 (平成元年度指定)

しもうさそめこもん 下総染小紋 SHIMŌSA-SOME-KOMON
すずき やすお (船橋市)



小紋染は、型紙を使用し、米糊を用いる染色技法です。江戸時代の武士の礼装であった袴から町人の小袖に至るまで広く愛好されて現在に至っています。鈴木さんは、父の富雄さんの下で十代の頃より修行を重ね、全工程を昔ながらの技法で製作しています。古くからの型紙の復彫、染めにも取り組んでいます。

連絡先：047 (422) 6284

染色品 Dyed Patterns 指定番号 181 (平成27年度指定)

てがきゆうぜん 手描友禅 TEGAKI-YŪZEN
いとう ともこ (市川市)



友禅染の歴史は江戸時代中期に始まり、今日でも日本の染色技法の中核を担っています。
伊藤さんは、京友禅や加賀友禅と並び三大友禅と称される東京手描友禅の技法を継承しています。伝統を守りつつも新たな作品づくりにも取り組んでおり、次の世代にも引き継いでいきたいと意欲的に活動しています。

連絡先：090 (7013) 8780

染色品 Dyed Patterns 指定番号 111 (平成6年度指定)

てがきゆうぜん 手描友禅 TEGAKI-YŪZEN
しのはら きよはる (松戸市)



友禅染の歴史は江戸時代中期に始まり、今日でも日本の染色技法の中核を担っています。
篠原さんは、京友禅や加賀友禅と並び三大友禅と称される東京手描友禅の技法を継承しています。松戸市に工房を構えて40年、女性の個々に合った個性豊かな美しい着物を創作しています。

連絡先：047 (364) 9769 製作体験あり

染色品 Dyed Patterns 指定番号 57 (昭和61年度指定)

ゆうぜんぞめ 友禅染 YŪZEN-ZOME
なかざわ ひでたか (松戸市)



友禅染の歴史は江戸時代中期に始まり、今日でも日本の染色技法の中核を担っています。
中澤さんは、伝統ある友禅染技法の伝承を主な目的としている文化庁及び日本工芸会等が主催する日本伝統工芸展などを中心に作品を発表し、日本工芸会正会員として創作活動をしています。

連絡先：047 (367) 9273 製作体験あり